

# 薬の豆知識



## コンタクトレンズと目薬

コンタクトレンズを使用している人は1600万人(2001年)と日本人の8人に1人です。ところが半数近くの人が『目がごろごろする』、『目が乾く』という自覚症状をもち、1割近くの人に眼障害が発生すると考えられています。今回はコンタクトレンズと目薬についてご紹介します。

### ☆ コンタクトレンズ装用中に目薬をさしてよいか？

1日交換タイプのものならば装着したまま一般的にどの目薬をさしてもかまいません。(次の日には新しいレンズが入るため)。その他のソフトレンズやハードレンズの場合は、防腐剤を含まない人工涙液目薬ならば装着したまま点眼しても大丈夫です。それ以外の目薬を点眼しなければならないときは、コンタクトを外してから点眼し、点眼後5分～10分以上経過してから再度装着することが望ましいです(目薬がしみこむ時間を待つことが大切。なぜなら目の表面に目薬が残っていると、レンズに目薬の成分が吸着されてレンズに影響をあたえることがあるため)。

### ☆ 防腐剤の入っていない目薬の使い方

- 使い始めて約10日(5mLの目薬の場合)すぎたら残りは捨てて、新しいものをを使う
- 目薬の先がまつ毛などにつかないよう注意する
- 1回ごとに使い切るタイプのもの(当院ではヒアレインミニ)を何度も使わない(1回で全て使うか、余りは捨てる)



✚コンタクトレンズ装着により眼障害をおこすことがあります『酸素不足』、『レンズの汚れ』、『涙不足』などの原因により感染症やアレルギー反応がおこりやすくなります。眼障害にならないためにも、眼科医の処方によるコンタクトレンズの使用、正しい使い方やレンズケアが大切になります。定期的な検査を守りましょう。